

事業継続計画書

第2版

令和2年3月

社会福祉法人太田市社会福祉協議会

目 次

第 1 章	事業継続計画の概要	・ ・ ・	1
第 2 章	想定する緊急事態とその被害	・ ・ ・	2
第 3 章	計画の対象とする非常時優先業務	・ ・ ・	3
第 4 章	被災時における対応方法	・ ・ ・	6
第 5 章	平常時の備え	・ ・ ・	7

第1章 事業継続計画の概要

1 事業継続計画(BCP: Business Continuity Plan)とは

群馬県は災害の少ない県と言われておりますが、近年の異常気象による集中豪雨や、太田断層による大地震など、災害はいつ発生するかわかりません。

大規模災害が発生した場合、ライフラインの寸断や出勤可能な職員数が減少するなど、大きな制約のもとで事業を展開していかなければならないことが予想されます。

事業継続計画(BCP)とは、災害や事故などで被害を受けても、重要な福祉サービスの提供をなるべく中断させない、または中断しても可能な限り早急に再開するように事前に取り決めておく計画です。

当会が提供する福祉サービスにあらかじめ優先度をつけておき、優先度の高いものから継続・早期の復旧ができるようにします。

利用者やその家族、地域や社会への影響を考慮して、重要な福祉サービスの中断による影響が深刻化しないように、あらかじめ緊急事態を想定した計画を立て、対策を立てておくことが重要となります。

2. 事業継続の基本方針

当会は、以下のような方針で事業継続を行います。

◎人命の安全確保の観点

職員、福祉サービス利用者、来客者などの安全確保を最優先とする。

◎事業継続の観点

防災対策をしっかりとし、当会が被害を受けにくい状態にすることで福祉サービスを継続もしくは早期再開できるようにする。

◎その他の観点

行政や関係機関と連携し、必要に応じて災害ボランティアセンターの立ち上げを行う。

第2章 想定する緊急事態とその被害

● 前提とする地震 最大震度【震度7】を想定した太田断層による地震

(参考) 震度7の状況(気象庁震度階級解説表を参考)

人間	揺れに翻弄され、自分の意志で行動できない。
屋内の状況	家具が大きく移動し、飛ぶものもある。
屋外の状況	壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する。
木造建物	耐震性の高い住宅でも傾いたり、大きく破損するものがある。
鉄筋コンクリート造建物	耐震性の高い住宅でも傾いたり、大きく破損するものがある。
ライフライン	広い地域で電気、水道、ガスの供給が停止する。
地盤・斜面	大きな地割れ、地滑りや山崩れが発生する。

● 想定される被害状況

人的被害(地域防災計画による最大被害想定 of 冬の5時の場合)

項目	被災状況	備考
死者	754人	建物被害、屋内転倒 屋外通行、土砂被害 火災による被害者数
負傷者	3,618人	
重傷者	869人	
避難者	92,712人	建物被害、断水による避難者(1日後)

項目		被災状況	備考	
建物	全壊棟数	14,555棟	揺れ、液状化による 建物被害	
	半壊棟数	24,073棟		
火災	出火件数	50件	冬 18時 風速 9m/S	
	焼失棟数	3,462棟		
ライフライン施設	上水道	配水管被害	539件	
		断水世帯	66,558世帯	発災直後
	下水管	被災延長	23.77km	
		被災人口	3,972人	
	都市ガス	供給停止	10,518件	
	LPガス	被害件数	890件	
	電柱被害率		4.50%	冬 18時
	電話柱被害率		5.00%	冬 18時

第3章 計画の対象とする非常時優先業務

当会は、以下のように、被災時における事業・業務の継続方針を定めます。

優先順位	評価基準
A	発災後から1日以内に業務に着手しないと利用者の生命、生活及び財産の保護に重大な影響を及ぼすため、優先的に対策を講ずべき業務
B	遅くとも発災後3日以内に業務に着手しないと利用者の生命、生活及び財産の保護に相当の影響を及ぼすため、早期に対策を講ずべき業務
C	遅くとも発災後2週間以内に業務に着手しないと利用者の生命、生活及び財産の保護に影響を及ぼすため、対策を講ずべき業務
D	発災後から1ヶ月をめどに対策を講ずべき業務(当面休止)

【所属：企画総務グループ】

業務名	優先順位	業務内容
法人運営	A	各所属の被害状況の把握 職員の安否確認
災害ボランティアセンター	B	被害状況に応じて、市と連携し対応する
コミュニケーション支援事業	B	手話通訳者の安否を確認し、聴覚障害者の支援をする
善意銀行に関すること	C	物資の受け入れ・払い出しは状況をみて判断する
福祉会館管理	D	会議室の貸し出しは当面休止
福祉用具等の貸し出し	D	当面休止
思いやり駐車場	D	当面休止
朗読テープの送付	D	当面休止 朗読Vの安否を確認し、事業再開を検討する
ふれあい相談所	D	当面休止

【所属：地域福祉グループ】

業務名	優先順位	業務内容
ひとり暮らし高齢者等配食サービス	C	利用者の安否確認と配食業者の事業再開状況を考慮し、事業再開を検討する
住民支え合いネットワーク事業	C	区長から支援マップの確認要請等があった場合は対応する

【所属： 地域福祉グループ 】

業 務 名	優先順位	業 務 内 容
生活支援体制整備事業	D	当面休止 地域の動向を見て、事業での支援を検討する
高齢者ふれあい推進事業	D	当面休止 地域の動向を見て、事業での支援を検討する
寝たきり高齢者等 出張理髪サービス事業	D	当面休止 理髪Vの安否を確認し、事業再開を検討する
入れ歯リサイクル事業	D	当面休止
サロン助成事業	D	当面休止
介護用紙おむつ給付事業	D	当面休止

【所属： おおた成年後見支援センター 】

業 務 名	優先順位	業 務 内 容
日自事業利用者支援	A	安否確認 被害状況の把握(利用者91名)
法人被後見人支援	A	安否確認 被害状況の把握(利用者7名)

【所属： 新田福祉総合センター 】

業 務 名	優先順位	業 務 内 容
新田福祉総合センター(風呂棟)	D	当面休止 ※福祉避難所となる場合がある
新田福祉総合センター(福祉棟)	D	会議室の貸出は当面休止

【所属： 高齢者無料職業紹介所・福祉人材バンク 】

業 務 名	優先順位	業 務 内 容
高齢者職業紹介事業	D	当面休止
福祉人材職業紹介事業	D	当面休止

【所属： 自立相談支援センター 】

業 務 名	優先順位	業務内容
生活福祉資金貸付事業	C	発生後、3週間程度で特別貸付が開始されれば対応する
太田市小口生活資金貸付	D	当面休止 (生活福祉資金を優先)
生活困窮者自立相談	D	当面休止

【所属： 尾島健康福祉増進センター 】

業 務 名	優先順位	業務内容
温泉入浴業務	D	当面休止 ※福祉避難所となる場合がある

【所属： スワン太田 】

業 務 名	優先順位	業務内容
ヤマザキショップ営業	D	当面休止 商品の流通状況により営業再開
スワンベーカリー営業	D	当面休止 利用者の安否確認

【所属： 太田市ボランティアセンター 】

業 務 名	優先順位	業務内容
ボランティア相談	B	通常のV相談は当面休止 災害VC立ち上げに応援体制を取る
ボランティア講習会	D	当面休止
ボランティア保険	B	災害V活動への対応として業務を実施
ボランティア団体支援	D	当面休止
Vセンター貸出し	D	部屋の貸し出しは当面休止 ※市の避難所としての対応あり

【所属： みまもりセンター 】

業 務 名	優先順位	業務内容
ふれあい相談員業務	A	独居老人の安否確認及び被害状況の把握

第4章 被災時における対応方法

《災害対応の体制と対応の流れ》

当会の災害対応の体制と初動対応・災害対策本部の流れは、以下のとおりとします。

総責任者：事務局長（代行）① 企画総務グループリーダー ② 各所属長

法人本部被災時の代替拠点 ① 西部支所 ② 太田市ボランティアセンター

（初動対応）

項 目
身の安全の確保、地震情報の収集
初期消火、火災時の通報
負傷者の救出救護
二次災害対策の実施
建物・周辺の安全確認、安全な場所へ避難誘導
職員、利用者の安否確認
被害状況把握、施設・設備の点検
関係先の被害状況把握と被害報告

第5章 平常時の備え

当会は、平常時の備えとして以下を実施します。

《日常管理》

当会は、防災対策や事業継続に関する以下の日常管理活動を行います。

日常管理活動	実施方法・担当部署等	頻度
避難経路の安全点検	実際に経路を歩いて確認する 各 部 署	月1回
備蓄品、救命機材の管理	企画総務グループ	年1回
災害時に必要なリストの管理	訓練実施時に確認する 各 部 署	年1回
緊急参集リストの管理	企画総務グループ	年1回
情報システムのバックアップ管理	各 部 署	毎日

《教育・訓練計画》

当会は、防災対策や事業継続に関する以下の教育や訓練活動を行います。

教育・訓練の名称	その目的	実施時期
事業継続計画の説明	事業継続計画の概要、変更点を周知する	毎年 4月
避難訓練の実施	避難計画や避難経路図をもとに安全に 避難が実施できるかを確認する	消防訓練時
安否確認訓練 災害VC設置訓練	あらかじめ決めた方法を確認する	毎年 9月

※ 上記の教育訓練は定例の実施時期のほかに、新入職員の採用時などに教育を行います。

《定期的な点検・見直し》

当会は、以下の頻度で「事業継続計画」の内容の点検・見直しを実施します。

1年に1回（6月）

点検項目	結果	
組織変更、異動を反映した危機管理体制となっているか	実施済み	未実施
安否確認の連絡先の変更の有無を確認し、修正がなされているか	実施済み	未実施
業者等の連絡先の変更の有無を確認し、修正がなされているか	実施済み	未実施
必要なデータのバックアップがなされているか	実施済み	未実施
備蓄品の消費期限が過ぎていないことを確認しているか	実施済み	未実施
計画された事業継続の対策が実施されているか	実施済み	未実施
教育・訓練が定められたとおりに実施されているか	実施済み	未実施

リスト1 備蓄品リスト（災害ボランティアセンター用）

備蓄品名	在庫数	更新時期	保管場所
帽子	300		防災倉庫
使い捨てベスト	800		防災倉庫
ステッカー(腕用)	1000		防災倉庫
長靴(25.0)	3		防災倉庫
長靴(25.5)	9		防災倉庫
長靴(26.0)	9		防災倉庫
長靴(26.5)	3		防災倉庫
長靴(27.0)	3		防災倉庫
パブリックテント(2.4mX3.6m)	2		防災倉庫
ヘルメット	20		防災倉庫
ポータブル発電機	1		防災倉庫
カセットガス	60	2022年	防災倉庫
フリース毛布	20		防災倉庫
貼らないカイロ	240	2022年	防災倉庫
LED ライト	4		防災倉庫
電池 単1	20		防災倉庫
拡声器	2		防災倉庫
電池 単3	20		防災倉庫

備蓄品名	在庫数	更新時期	保管場所
救急用品セット(30人タイプ)	1		防災倉庫
移動式救助工具セット	1		防災倉庫
ワンセグエコ TV (手回し式)	1		防災倉庫
吸水型土嚢	20		防災倉庫
ルミカライト	50		防災倉庫
備蓄箱	1		防災倉庫
ブルーシート	10		防災倉庫 福社会館
LED ランタン	3		福社会館
LED フラッシュライト	3		福社会館
不織布マスク	300		福社会館
防塵マスク	500		福社会館
アルミマット(1m×2m)	10		福社会館
あったかい寝(簡易寝袋)	20		福社会館
フリース毛布(2WAY)	10		福社会館
袋式トイレ	500		福社会館
屋内用間仕切り	3		福社会館
災害備蓄用パン	240	2023年	福社会館
保存水(1ℓパック)	75	2023年	福社会館
レスキューベンチ	1		福社会館
事務用品セット	1		福社会館

備蓄品名	在庫数	更新時期	保管場所
バケツ(13L)(6. 5L)	2・10		福祉会館
軍手	300		福祉会館
ゴム手袋	300		福祉会館
誘導棒	10		福祉会館
火ばさみ	20		福祉会館
トラロープ	2		福祉会館
踏み抜き防止インソール	5		福祉会館
タフ舟	5		福祉会館
紙コップ	500		福祉会館
500mlペットボトル水	200	2021年	福祉会館
1. 5ℓペットボトル水	40	2024年	福祉会館
ほうき(短柄)	10		防災倉庫
熊手	10		防災倉庫
てみ(特大)	10		防災倉庫
デッキブラシ	9		防災倉庫
土嚢袋	800		防災倉庫
三角コーン・おもり	10		防災倉庫
コーンバー	10		防災倉庫
六角棒レンチセット	5		防災倉庫
平パール	11		防災倉庫

備蓄品名	在庫数	更新時期	保管場所
ハロゲン投光器	1		防災倉庫
ハンディボトル(20ℓ)	5		防災倉庫
ゴミ袋(70ℓ)	1600		防災倉庫
ゴミ袋(90ℓ)	1200		防災倉庫
角スコップ(大)	9		清掃用具庫
角スコップ(中)	2		清掃用具庫
角スコップ(小)	2		清掃用具庫
丸スコップ(中)	7		清掃用具庫
剣先スコップ	2		清掃用具庫
ちりとり	11		清掃用具庫
バケツ(13ℓ)	6		清掃用具庫
ほうき	17		清掃用具庫
竹ぼうき	12		清掃用具庫
バケツ	6		清掃用具庫
熊手	9		清掃用具庫
てみ	6		清掃用具庫
火ばさみ	17		清掃用具庫

